

【学校の教育目標】



自ら学び 心豊かに たくましく生きる子どもの育成

－ これからの社会を生き抜く力を育む －



【目指す学校像】

○安心、安全な学校 ○楽しく、生き生きと学べる学校 ○家庭・地域と一体となって子どもを育てる学校

【目指す子どもの姿】

【かしこく】

- よく聴き、よく見て、よく考える子
- 正しく判断し、行動する子
- 目当てをもち、自ら学ぶ子

【やさしく】

- さわやかに挨拶する子
- 相手の気持ちを考えて行動する子
- 互いのよさや違いを認め、助け合う子

【たくましく】

- 心と体の健康に気を付ける子
- ねばり強く努力する子
- 安全に気を付けて自他の命を大切にする子

【教育活動の具体】

学習意欲の向上と個の学びの保障	自他のよさを認め、共に高め合う 学級・学年・学校づくり	生命の尊さの自覚と心身の健康づくり
○「ひと」「もの」「こと」と豊かに関わりながら主体的に学ぶ児童の育成 ・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくり ・見方、考え方を広げる学び合いの工夫 ・教科横断的な学習や生活とのつながりを意識した授業デザイン ・次の学びにつながる振り返りと評価の工夫 ・学習者用端末の効果的な活用 ・日頃の学習や家庭学習を通した主体的に学習に取り組む態度の育成	○学び合いを支える温かい学習風土の醸成 ～ルールとリレーションの確立～ ・日々の認め合いを通じた教師と児童、児童同士の信頼関係の構築 ・気持ちのよい挨拶と返事の励行 ・学習の中での温かい人間関係づくり (学びの手順の確立や話し合い活動の重視、学習ルールの明確化等) ・人との適切な関わり方等を学ぶ機会の設定 (ふれあいタイムでのSSTの導入) ・異学年で交流する場の設定	○心身の健康を意識した生活習慣の定着 ・「とやまゲンキッズ作戦(健康づくりノート)」の結果を踏まえた健康教育の推進 ・自分の生活環境を自分で整える習慣づくり (身支度・整頓・清掃活動等) ・家庭と連携した生活習慣づくり ・児童の悩みに寄り添った教育相談体制の充実 (カウンセリング指導員、SC、SSW、関係機関との連携)

【コミュニティ・スクールについて ～学校の教育活動を支える仕組み～】

【キャッチフレーズ】 「子どもたちの笑顔のために」学校・家庭・地域がつながる温かいコミュニティ・スクール

【目指す学校づくりを支えるための学校の働き方改革について ～より充実した教育の充実のために～】

- ◆教員一人一人が自身の勤務実態を改善しようとする意識の向上
- ◆地域や家庭の協力を得ながら、必要に応じた業務の精選や見直し

- ◆支援員や外部人材等を活用した業務の分担や体制の整備
- ◆ICT活用を通した校務の効率化